



与謝野町

第11号

平成21年1月25日

議会だより



雪の中での神楽奉納 2009年元旦（板列神社）

主な記事

有線テレビ全町に	2 P
議長あいさつ	5 P
町営バスの購入	10 P
ここが聞きたい（一般質問）	12 P

表紙写真を募集します

町内でのイベントの様子や、日々の町の様子など、あなたの写真で議会だよりの表紙を飾ってみませんか？

●応募方法 撮影した写真データを電子メールでお送りください。 ●応募先 gikai@town.yosano.lg.jp

に20億8121万円

正に22億6746万円を追加



有線 TV スタジオ

(単位：万円)

補正予算名		補正額	累計総額
一般会計	(第6号)	22億6747	125億7908
特別会計	簡易水道 (第2号)	1億0224	11億1428
	下水道 (第2号)	3億6081	22億4195
	農業集落排水 (第2号)	83	1億1898
	介護保険 (第3号)	事業勘定 572	20億3790
	国民健康保険 (第2号)	事業勘定 6306	29億7438
直診勘定 700		9021	
水道事業	収益的収支 (第1号)	営業収益 67	1億5196
		事業費用 389	1億8032
	資本的収支 (第1号)	資本的支出 68	1億0442

12月議会のように

補正予算では、有線テレビ
 拡張事業、廃棄物処理場の
 遮水シート修繕などをめ
 ぐり活発な論議がされ、特
 別会計を含めて全員賛成で
 可決した。

有線TV拡張双方向で福祉に生かせ

井田 義之 議員

問 計画では情報等、基
 地局から一方通行が多い。
 双方向の活用が必要だ。

例えば老人家庭とヘル
 パーの連絡による元氣確
 認。病院と自宅療養患者
 の健康診断もできる。

これらを実施している
 自治体も多い。当町の計
 画にはないのか。

企画財政課長 予算のこ
 ともあり現在計画してな
 いが今後の課題としたい。

指名業者格付の見直し

問 来年度から指名業者
 の格付けに変更あるのか。
副町長 除雪協力の業者
 は保有台数、オペレータ
 ーの人数等、貢献度を見
 直し一定の基準で点数を
 付加したい。

また町内に本社、本店
 のない業者は「町外業者」
 とするなどの見直しの方
 向で進めている。

地域情報化（有線テレビ）

一般会計補

有線テレビ加入促進策

浪江 郁雄 議員

問 有線テレビ拡張事業は54%の加入で運営経費が賄え、71%加入で返済も可能になる。採算面や、情報格差の解消など、一人でも多くの方に加入していただきたいが、加入促進策は。

企画財政課長 詳細な説明会の開催と、初期加入については、加入手数料1万円と引込線工事費2万9400円を無料に。また、標準宅内工事1万9800円に対して5千円の補助を行いたい。

将来の可能性は
問 サービス内容、若者定住策、事業者への有効利用など、将来展望は。
企画財政課長 地域情報化計画のなかで、将来構想について、できることとできないことを、各課をあげてまとめている。

IP電話は

民間運用だが

問 庁舎や町民の方の通信費削減に期待できる。民間運用を検討されているが。

企画財政課長 IP電話の設備投資と維持管理を考えると、民間での運用をお願いしたい。具体的な話は今後進めていく。



情報の共有化

深刻な不況、 年末年始対応に全力を

伊藤 幸男 議員

問 いま、米国発の金融危機と社会保障の崩壊で、かつてない打撃的な不況が地元業者と住民を襲い、年末年始をどう迎えるかと不安が広がっている。町独自融資もないが、業者対策は？

商工観光課長 仮に町の融資制度があっても、見通しがない場合は対応できない。

延納・猶予の対応も

問 全国的にも中小零細企業は、金融機関から貸し渋り・貸し剥がしに遭い重大事態に追い込まれている。関係機関とも連携して年末年始対策を。また住民の納税も厳しい事態だが、延納・猶予も検討すべきでは。

税務課長 特別な場合に対応している。

先に人件費削減あり？

問 町長は、先日朝礼で職員に「来年度も給与削減をお願いしたい」と語ったと聞く。予算編成もできていないのに、給与削減を先に示すのは



不況対策を急げ

町長 慎重に対応すべきだ。そう話した。

**20億事業を
チャンスに**

問 総合計画の「商助」規定では、まちづくりの主役である地元業者とともに、新しい町づくりをめざすことになっている。その立場で、20億円のKYT全町化計画の仕事を、業者指導や分割発注・下請けを含め、最大限、地元業者にまわすべきでは？
企画財政課長 地元業者への仕事づくりのため、一層研究したい。

大規模投資の 光ファイバー

小林 庸夫 議員

問 公設公営と公設民営のランニングコスト差はどこにあるか。

企画財政課長 ネット関連でいえばケイオプティコムは6475円、町は2千円と大きな差がある。将来は指定管理者への移行も考えられるがとりあえず公営でスタート。

問 民間事業者が回線を入る場合、回線使用料は徴収できるか。

企画財政課長 利用料をいただきたいが、業者との話し合いで決めたい。

道の駅施設整備

問 駐車場アスファルトは大きく傷み、外トイレは汚い。来年には自然公園ふれあい全国大会が京都府北部を拠点に催される。改修はできないのか。

商工観光課長 駐車場整備など予算化した。

小規模介護施設は

問 三河内で民間業者による施設開設にむけて取り組まれているが、他地域からの進出希望はあるか。

福祉課長 ある。町内に不足部分の事業を認可しバランスを考えている。

最終処分場

シート破損

問 野田川最終処分場のシート破損の原因は。

住民環境課長 ゴミを除き、去しないと解らないが、平成18年にも破損事故があった。その時は金属片等鋭利なものが突き刺さったような状態であったので、似たようなことかと考えている。

税徴収に関して

問 税務課職員だけでなく、他課の職員も臨機に応援体制がとれないか。

町長 各課も使用料など担当分野があり手一杯。



野田川最終処分場

有線テレビ整備費

20億8千万円強

上山 光正 議員

問 町民が待ち望んだ整備事業、高いリスクを負う覚悟と時期が大切。

基本設計は、FTTH方式で構築、HFC方式との違いと、前者を選択された理由は。

企画財政課長 特徴的な違いは、HFC方式の幹線は光ファイバー、家の引込線は同軸ケーブル。FTTH方式は、幹線・引込線も光ファイバー。通信速度は速く超高速サービスが可能。伝送途中にアクティブ機器が少な

く保守が容易でコストも低い。映像変質など比較してFTTH方式を導入

と謝野町の地域情報化にとって、ベストと判断して選択した。

徴収職員の知恵と行動

問 有線テレビ施設使用料(滞納繰越分)の残額繰越額は。

加悦地域振興課長 平成19年度決算で115万円の滞納繰越額の内、43万円を徴収したが、現在は、70万円の滞納額。

遮水シート損傷

原因の徹底究明を

糸井 満雄 議員

問 廃棄物最終処分場では、遮水シートの機能が命である。危険が予知できる立派な施設(野田川処分場)と言われているが、18年に続き2回連続して損傷することは、重大なことである。シート製造者および施工(工事)業者など関係者立会いの上、徹底的に原因の究明をする必要がある。

住民環境課長 原因究明にあたっては、業者に十分指示し、原因の特定に努めたい。

共聴アンテナ撤去費は 既存の共聴アンテナの撤去費用は、どのように考えているのか。

企画財政課長 有線テレビに加入していただくと、不要になる共聴アンテナの撤去費用は、組合で撤去していただき、その費用を町が助成するという方法としたい。

加入促進に助成は

問 地域情報化(有線テレビなど)に伴う、加入促進としての助成は、どのように考えているか。

企画財政課長 旧加悦町の実績例に準じ、一般世帯および共聴世帯は5千円、母子・父子・老人世



有線テレビ中継器



協働の力でまちづくりを軌道に

議長 森本 敏軌

町民の皆様には、輝かしい平成21年の新春をご家族お揃いで健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、合併して3年目の年でありましたが、第1回の町内一周駅伝競走大会が開催されるなど、町民相互の融和が図られ一層の一体感の醸成が図られたと思っております。また、策定されました行政改革大綱と総合計画の遂行元年として持続可能な与謝野町への第一歩を踏み出した年でありました。

迎えました平成21年は、合併4年目を迎えました。世界的な経済不況に陥っており、与謝野町におきましても行財政運

営、また、住民生活の面でも一層厳しいことが予測されますが、自助、共助、公助の協働の精神で、抱えます諸課題に果敢に対応し、議会と行政が一体となりこの難局を乗り越え、持続可能なまちづくりを軌道に乗せなければなりません。

本年はいよいよ3月から町民バスが運行されます。多くの皆さんが利用されることを願っております。また、有線テレビが野田川、岩滝地域へ拡張の運びとなり、平成22年には放送が開始される予定であり、情報の共有など一体感の醸成に寄与するものと思っております。

議会といたしましても、地方

分権が進み自治体の自主的な決定と責任が拡大した今日、自治体事務の立案、決定、執行、評価における論点、争点を広く町民に明らかにする責務を有しており、積極的に情報をお知らせし、町民の皆様信頼される議会を目指さなければと考えております。山積いたします課題克服に、住民福祉の向上に努めてまいります。皆様のご指導ご鞭撻を心からお願い申し上げます。

今年一年が与謝野町にとりまして明るい良い年であり、町民の皆様のご多幸を心から祈念いたしまして年頭のあいさついたします。

年末年度末融資の円滑な認定を

谷口 忠弘 議員

ているが。
商工観光課長 大型修繕はまだ必要ないと考えている。小修繕で前年同額を考えている。

問 当町の中小零細企業は、長引く不況の中で本年は一段と厳しい状況であり年末の資金需要は喫緊の課題である。今回の緊急融資の対象業種が大幅に緩和されたと聞くと、当町の状況は。

本年度 クアハウスの状況

問 年度の3分の2が終了として売上が、収支の状況は。

商工観光課長 年末から年度末にかけて多くの申し込みが出てくると思う。認定は進んでいるが融資には保証協会の一定のチェックが入る。

商工観光課長 入館料で約1千万円の収入減で依然として厳しい状況だ。

グループホーム事業 利用者とは当町で何人ぐらいと考えるか。
福祉課長 現在当町で2事業所ある。今回の事業所は1ユニットで9人の方の入居者を予定されている。

阿蘇シーの全体像は

長期にわたる多額の事業だが、後4年で完了の予定。その全体像はまだできていないがいつ頃になるのか。

建設課長 設計審査委員会です。完了年度に向けて全体計画を立てる予定。



阿蘇シーサイドパークの活用を



元気に育て 子どもたち

最終処分場故障の原因究明を

畠山 伸枝 議員

問 水の汚染の原因である窒素を減らすための装置が故障とあるが、埋め立てが終わっても、有害物質を流してはいけない半永久的な施設。

また、遮水シートが破損したとのことだが、二度目の破損は早すぎないか。

答 水の汚染の原因である窒素を減らすための装置が故障とあるが、埋め立てが終わっても、有害物質を流してはいけない半永久的な施設。また、遮水シートが破損したとのことだが、二度目の破損は早すぎないか。

問 住民にとっては安全に配慮した処分場という

ことになる。業者の責任と原因の究明を。

住民環境課長 メーカーの補償はないが、修繕のときに掘り返して原因を調べたい。

発達障害児の早期発見

問 この分野は、あまり理解されていないが、早期発見で子どもの健全な発達につながる意義のある事業。発見されたあとのサポートは。

保健課長 3保育所の年中児76人を対象に行う。発達障害があれば臨床心理士に保育所に出向いて指導をしていただく。必要があれば保健所の指導も受けられる。

問 もう少し早い段階での早期発見は困難か。早いほうがよいこともあるのではないか。

保健課長 今回は就学前の保育所などでの集団生活にスムーズに入っていくためのもの。



改装中の高齢者グループホーム

高齢福祉施設整備事業

多田 正成 議員

問 三河内に認知症介護施設ができるが、地元への説明が遅いのでは。

福祉課長 町の直接事業ではなく、民間施設のため少し遅れたが、隣組に挨拶廻りと近く説明会をもつ予定と聞いている。

問 介護は大切な事業だけに、地域の理解と協力が必要で地元との調和を大切に。

福祉課長 そのように業者へ指導をしている。

自然循環農業推進事業

問 100万円の委託料は豆つこ推進費と聞くと、どのような推進事業内容で、委託会社はどのような会社か。

農林課長 イトーヨーカドーに昨年豆つこ米を2千袋、今年4千袋を販売した。更に販売促進を図るため、イトーヨーカドーと密接な関係のある専門会社に委託する。

問 行政の関わる、地域特産、ふるさと産品の販売促進をターゲットに推進を持ちかけてくるが、業者は売れる、売れないは別に促進事業費を取る。事業内容が問題だが。

農林課長 丹後の特A米の審査に関わる会社でもあり、イトーヨーカドーの扱ってお米の販売促進を受け持つグレインSPという会社で、当町もその会社に委託し販売促進につなげたい。

農業振興と有害獣対策

有吉 正 議員

問 豆つこ肥料を使用した「京の豆つこ米」の面積の拡大予定と今の施設を修繕したが、肥料生産はだいじょうぶか。

生産コストをもっと下げ、別の施設を考えた方が必要があると思うが。

農林課長 自然循環農業の推進の一環として、豆つこ米の販売促進を進めていく。豆つこ米の作付面積は昨年は68ha、今年は90ha。平成23年度は168haに広げる計画。

肥料生産は今の施設でいける予定。別の施設についてはまだ具体的には考えていない。

問 農業振興の妨げになっているのが、有害獣だ。シカはすごく増えている。兵庫朝来市では、地域の山麓を2mのメッシュで囲い、材料費は全額行政持ちと聞く。

このたびの金融恐慌は



豆つこ米の貯蔵庫

すさまじい。地方はピンチをチャンスに変えねばならない。当町でも雇用の確保も併せてこのような対策が取れないか。

町長 このことは大変深刻に受けとめている。高校生との対話のなかでも、何とかして欲しいとの声があったほどだ。今後どう対応するか庁舎内で検討していく。

業者の営業を守る 金融支援の充実を

野村 生八 議員

問 どのような姿勢で不況対策に取り組むのか。

商工観光課長 犠牲者を出さないという思いで取り組みたい。

問 融資を申し込んだが、保証協会にはねられたとの実態がある。

業者の融資の状況を調査し、実行ができなかった場合は、町が支援する必要があるのではないかと。

商工観光課長 実態調査のなかには項目をいれ調査したい。町でも融資の相談は受付けており、さらに強めたい。

行政機構の見直し

問 服務・財務規則など合併した町にふさわしく、さらに見直す必要があるのではないか。

特に、教育委員会の独立性が明確になっていないと思われる。

副町長 教育委員会の独立性は尊重している。

問 効率的な地域情報化に、加悦の有線テレビが全町に広がるが、岩滝のインターネットとの関係はどうなるのか。

別々の運営では非効率で、一体的な運営形態が必要ではないか。

生徒援助費の手続きは

勢旗 毅 議員

問 要・準要保護児童、生徒援助費の手続きについては、学校も保護者に声をかけているか。

農林課長 広く配るものでなく、豆つこ米の販売戦略に使いたい。

教育次長 学校では制度紹介はしている。

問 いつでも申込むことができるのか。

遮水シートの破損は 野田川廃棄物処理場の遮水シートの破損箇所の区画の掘削は。

教育次長 状況が厳しいので、教育委員会では年度中途でも判定している。

問 準要保護の場合の所得の基準はあるか。

住民環境課長 この部分は管理をしている業者での掘削となる。

教育次長 家庭の事情に配慮し、所得基準は設けていない。

問 通常の理解では、このような方式では、自己修復シートがあり、少量の水漏れでは穴の部分が増張して塞ぐようになっていると思うが。

推進計画書どう配布 自然循環型農業推進での計画書の配布先は。

住民環境課長 そのシートは張っていない。

一般会計

補正予算

賛成討論

勢旗 毅 議員

有線テレビの町内全域への拡大は、一体化の醸成のためにも、一日も早い取り組みが切望されてきたが、今回、1年余りの期間で拡大されることは大変な英断と評価する。

町政懇談会や町民アンケートの結果を受けて、地上デジタル開始を睨みながら、難視聴対策としての必要性や、FTTH方式という最新のシステムでエリアの拡大が図られることから、高速データ通信が可能になる。
20億の巨費を投じる事業として、多くの加入に期待したい。

特別会計補正

簡易水道

質疑 井田 賛成全員

農業集落排水

賛成全員

下水道

繰上償還 3カ年で金利軽減はいくらか

井田 義之 議員

問 借入金に5%以上の高利が50件以上ある。

今年度の繰り上げ償還で金利軽減はいくらか。また5%以下でも繰り上げの対象となる規則改

正を要望すべきでないか。
企画財政課長 今年度は

下水道が3千万円、全会計で1億6千万円軽減となる。5%以下も要請していく。

用語の解説

繰り上げ償還

過去、財務省等から借入れた高い金利の借入金を、現在の安い金利の資金に借換えを行い、期日までに返済すること。(今まで公的資金を繰り上げ償還することができなかったが、昨年から一定の条件を満たせば認められるようになった。)



地域医療の充実を

介護保険

在宅介護の増加は

勢旗 毅 議員

問 扶助費で介護者激励金の増加は、施設へ入所できないことが要因か。
福祉課長 40名分の増加だが施設に入れないことも要因の一つだ。

問 生活機能評価の仕組みが変わったことで、委託料が大きく減じたか。
保健課長 今年度は、自己記入のチェックリスト

が必要なののみを対象とした。
賛成全員

国民健康保険

石川診療所

患者数が増加

野村 生八 議員

問 地域で喜ばれており、うれしい。今回の補正予算では、患者数が増えたのに赤字が増えることになっていくがなぜか。

保健課長 前年度実績で予算を組んだが、積算時には収支のバランスが崩

れていた。
問 収入支出それぞれの前年度実績だけでなく、運営状況を基本に予算を組むべきだ。

保健課長 見極めが難しいが、検討したい。
賛成全員

条例一部改正

監査委員条例の改正

(改正内容)

地方公共団体の財政の健全化を図るため、監査の要求・決算等の審査について所要日数の変更

賛成全員

国民健康保険条例の改正

一時金3万円引き上げ

上山 光正 議員

問 現行出産育児一時金35万円を38万円に。

保健課長 産科医療補償

制度が、来年1月導入。

一時金の引き上げ3万円は、保険料に充てられ、

通常の妊娠・分娩でも、脳性マヒの子どもが生まれた場合、妊産婦に3千万円の補償金が支払われる。

賛成全員

加悦木工加工施設 条例の改正

(改正内容)

施設の管理運営を指定管理者に行なわせるため

町として

必要な施設か

上山 光正 議員

問 今日までの状況は。

農林課長 昭和60年度に約1千万円を投じた施設。今後木工作业を通して高齢者の生きがい作りの場などに活用する。

平成21年からNPO法人を指定管理者にするため条例改正が必要。

質疑 小林

賛成全員



間伐材の加工施設



明石香河線 待たれる早期完成

町道明石香河線改良工事請負契約の変更

土質調査に原因？ 2061万円増額

井田 義之 議員

問 今年度、水道工事でボーリングの箇所不足から、契約変更で増額が2件あった。

今回も同じボーリング調査の本数不足が原因だ。町のミスか。業者のミスか。今後の改

善策は。

建設課長

法的に必要な箇所はボーリングしたが、結果として調査本数が不足していた。

今後は業者等とも協議し、ミスを繰り返さないよう努力する。

賛成全員

意見書2件

政府関係者
京都府知事



京都府丹後農業研究所

京都府丹後農業研究所

米部門必要だ

京都府の組織体制の見直しにより、丹後農業研究所（京丹後市弥栄町）の米部門を亀岡市に移転集約される計画となっているが、特A評価の丹後コシヒカリの産地としては容認できない。

丹後農業研究所の米部門は、稲作管理、良食味米ほ場データ収集等さまざまな情報を農家へ提供している。

賛成全員

適正な社会保障費の確保を求める

地方の医療整備まだまだ不足

高齢化の進展等に伴って増加が見込まれる社会保障費を23年度まで、年2200億円抑制する方針が踏襲されている。

この抑制方針を撤廃し、患者負担の軽減や地方

においての医療従事者および施設の不足の解消を図り、適正な医療サービスのために必要な予算や適正な社会保障費の財源を確保されるよう求める。

賛成全員

11月臨時会

上下水道審議会 条例の一部改正

(審議会の構成から

議会議員を除外する)

質疑

廣野 上山

賛成討論 勢旗

賛成13人 反対1人

財産の取得

(コミュニティ町営バスの購入契約

1618万円)

※運行は丹後海陸交通㈱に委託
質疑 廣野 勢旗 谷口 井田

賛成全員



コミュニティバス ひまわり

委員会 の活動報告

産業建設常任委員会

は最も大事」との思いの中で産業教育推進や地元出身成功者のもとに派遣するベンチャー留学等が実施されていた。

視察日 平成20年11月28日

視察先 愛媛県内子町

目的 行政主導の農業の現状について。



視察日 平成20年11月27日

視察先 愛媛県今治市

目的 タオル産地の現状と自治体はどう支援しているか。

わが国の地場産業や伝統産業、特に繊維の環境は厳しい中で、全国の6割のシェアを誇る産地として発展している。その要因は、タオルに止まらず医療用から、マフラー、帽子に至る商品づくりと、価格も数百円から1万円を超える物まで多彩だ。

近年は、アートディレクター佐藤可士和氏によってリードされている。また、市長の「産業

内子は、30年の歴史があり、年間50万人が訪れる町並みの先進地、一方では行政主導での高次元農業に取り組み成功している先進地でもある。高次元農業を背景に「販売施設から」にも50万人が安心・安全な農産物を求めて訪れる。

徹底した土壌診断に基づき、環境保全農業を婦人と高齢者が支えている。その理論構築は、ヨーロッパやオセアニアまでの先進地研修を含む「知的農村塾」があり、全国成功地の講師に学び、その結果として、残留農薬分析で、ここまでできるのかと感心した。

議会運営委員会

更なる向上を目指して

10月30日

鳥取県北栄町

10月31日

岡山県奈義町

合併して3年目を迎えた与謝野町議会、議場での発言、活性化やルールづくりは一定の方向性が確立できたと思う。

地方分権の進む今、地方自治の責務は増々重く私達議会も現状を打破する必要を感じている。

北栄町では議会の憲法である『議会基本条例』の制定に向け、また議会ホームページで、議会、議員の動きをスピーディに詳しくお知らせし、議

員としての責務の再認識、町民との意識の共有を目指した改革に取り組みされていた。

また奈義町は全議員による町民との懇談会を実施され、皆さんからいただいた多くの意見を、今後の町政にいかにして反映させるか、検討協議中とのことであった。

まとめ

研修を終え、私達は数回の委員会を開催し、研修の成果をどうすれば、この町に生かせるか協議を重ねている。

町民と行政、そして議会のあり方、いま大きな転換期にあることも念頭に、町民の代表者としての自覚を再認識し、更なる向上を模索するための参考となる研修であった。



[質問議員と内容]

三セク加悦総合振興の存亡を問う
服部 博和 議員

合併後の水道料金設定の考え方は
上山 光正 議員

市場小耐震化工事の下請け業者対策
有吉 正 議員

消防・防災体制の充実、強化を
糸井 満雄 議員

定額給付金についての期待と対応は
浪江 郁雄 議員

スポーツ振興支援補助金の予算化を
家城 功 議員

地方の財政健全化法をどう考える
伊藤 幸男 議員

リフレ再開の見通しは
勢簀 毅 議員

介護保険制度見直しにむけて
畠山 伸枝 議員

織物技能訓練センターの今後
多田 正成 議員

地域の足となる町営バス運行間近に
谷口 忠弘 議員

観光拠点は「リフレかやの里」
今田 博文 議員

暮らしと営業の支援策
野村 生八 議員

野田川改修・下流部に遊水地帯必要
井田 義之 議員

12月定例会は14人が質問しました

ここが聞きたい

三セク加悦総合振興の 存亡を問う

借入金の1,700万円は会計処理上の問題



服部 博和 議員



野田川親水公園

問 三セク会社6社共、累積債務を抱えて戦々恐々の状態だ。地方自治法によると50%以上の出資会社に対して、行政は主体的な責任を負う事となっている。この際すべての三セクを精査し、残す・整理・直営の仕分けをする時に来ていると思っている。又加悦総合振興の経営悪化が著しい。リフレかやの里の二の舞を避けるため、次のことを質す。町からの借入金1700万円の返済期日が迫っているが？

副町長 会計処理上の問題で実態はない。NTT借入の使用は公共物建設だったので、町が返済しても良いのでは？

副町長 借入れした者が返済すべきだ。

問 経営危機の原因である製造委託先の契約違反について法的措置は？

副町長 出資者が出る事でない。

問 加悦総合振興に支援する考えは？

副町長 損失補償契約していないので、しない。

問 シルクパウダー事業について巷間流布されている事について？

副町長 産業建設委員会調査されているので、その報告を待つ。

合併後の水道料金設定の考え方は

当面は上水・簡水同額料金に



上山 光正 議員



命の水大切に

問

基本水量制は、水道の普及と生活環境の改善に加え、料金を低廉に抑えるため政策的に配慮された制度。基本水量内は同一の金額で、この料金体系への不公平感が強い。

平成8年に料金制度審査会の答申を受け、日本水道協会は「基本水量制」を原則廃止とした。

った。

上水道は企業法の適用が強制され、一方の簡易水道は法非適用と根柢から異なり、同じ町の水道でも原価の構成が異なる事も許容される。ここに、給水人口約2万5千人に対する低廉な「命の水」の供給と使用水量に応じた適正な対価を求めたい。

単に、画一的な「値上げ」でなく、合理性ある小区分に見直し、住民の理解が得られる内容と、その説明責任を果たすこと

町長

当町も基本料金を基本水量に基本水量を付した基本料金制を採用している。

上下水道審議会の答申は、町民の公平性、町内の一体化を考慮した簡易水道と同額の1千5百円の改定原案を妥当とした。当面は上水・簡水を同額料金にして、平成28年統合時に改めて判断する。

市場小耐震化工事の下請け業者対策 できない。府の指導も同様



有吉 正 議員



子どもたちも安心

問

請負業者が完成寸前で自己破産を申請された。(出来高率99・6%)
工事発注者の町には、当初請負額の一割(482万円)の違約金が入る。残工事他諸費用を考慮しなければならぬが、残金を下請け業者に払っては。

町長

この契約は発注者の町と請負業者との間の契約であり、町が下請け業者に違約金の残金を分配することは、破産法による分配手続きの阻害行為にあたり、できないと考えられる。府もそのような行為は行っていないし、行うべきではないとの指導。

問

頑張る自治体 国が採点
11月16日の京都新聞、「頑張る自治体」国が採点、財政支援、同規模でも支給格差5倍との記事が載っている。この差は何故起こったのか。この総務省の「頑張る地方応援プログラム」の制度が続くと、ますます差が大きくなること

町長

差の原因が分かっている。人件費の削減に取り組みつつ、公共施設の耐震化やその他懸案事項についても、特別債や補助金を活用しながら必要な施策を着実に実行している。さらに「頑張る町」を目指していく。

消防・防災体制の充実、強化を

消防団員確保や処遇の改善施策を進めている



糸井 満雄 議員

問

消防・防災体制の充実、強化は災害に強いまちづくりの最重要課題であり、地域防災の核となるのが消防団である。

ところが、消防団員の減少が進み、団員の確保が困難になりつつあり、今後地域防災力の低下が懸念される。団員確保のためには、住民の理解、事業所などの協力が必要で、また、出勤、出勤しやす環境づくりが重要であるが、対策は。

町長

町広報誌を通じて区長会など地域からも加入推進の願いをしており、地域と一体となった消防団員確保の取り組みを行っている。団員の処遇改善についても、



ガンバル消防団員

問

自主防災の充実強化を

自主防災組織の充実、災害時における人命、財産を守る上で重要。既存の自治消防隊、水防隊などの育成強化を図るための公助としての役割は。

町長

地域の防災活動を支援し、「自分たちの町は自分たちで守る」という基本的な考えを啓発、防災活動や訓練を行いたい。

「研修補助金」の支給など処遇改善策を進めている。

また、「消防団協力事業所」についても、今後、税制面の優遇措置などを検討する必要がある。

定額給付金についての期待と対応は



浪江 郁雄 議員

問

総額2兆円の定額給付金は、急激な物価高に加え、所得の伸び悩みに苦しむ家計を応援するための生活支援と、金融不安に伴う景気の先行き不安に対応するための経済対策という二つの意味合いがあると思うが。

町長

いろいろな議論されており、批判もある。支持しないというアンケート結果もあり、効果に疑問を持っている。

当町の全給付額は4億円弱。有効に活用されることを期待する。

問

迅速・円滑・無事故の運用には準備に万全を尽くすべきであ

効果に疑問を持つ 検討課題を調べている



本庁舎の相談窓口

高額所得者問題を含む町長の認識と対応は。

町長

各課で、想定される検討課題の洗い出しを行っている。高額所得者に対する所得制限は、設けないほうが良いと考えている。

問

年末年度末の支援策は10月末から始まった緊急保証制度に

ついて、どのような期待を持っているのか。また、年末・年度末に向けて、本町の中小企業支援策は、既に多くの方が利用されている。この制度により経営の立て直しを期待する。年末・年度末に向けての新たな支援策は考えていない。

スポーツ振興支援補助金の予算化を 生涯スポーツ全般枠で、再検討協議する

問

当町では多くの方がいろいろなスポーツに取り組まれている。健康増進や維持、コミュニケーション形成の機会としての生涯スポーツや、個人やチームで目標を持ちチャレンジする競技スポーツ等、スポーツにも色々ある。競技スポーツは与謝野町の代表として招集され、夜間練習や休日等に遠方に試合に行ったり、また道具代や費用

も個人負担が多く、苦労されているのが現状と聞いている。町でも体協や各種競技団体にこそ支援も

いただいているが、町の代表として頑張る方の負担を少しでも軽減し、気持ちよく競技していただくために「スポーツ振興支援補助金（仮称）」と称し別枠で予算組みをすべきと考えるが。

教育長

競技スポーツの現状は

技術のハイレベル化、用具の安全性に伴う高級化、そして遠征等競技者の負担も大変だと思っている。今後は競技スポーツだけでなく、生涯スポーツ全般の振興に対し各分野の支援を検討する中で、課題として研究していきたい。



家城 功 議員



スポーツ振興で元気なまち

地方の財政健全化法をどう考える 理不尽な制度だが、守らねばならない



厳しいまちの財政



伊藤 幸男 議員

問

政府の「構造改革」によって、非正規雇用が増え、貧困と格差が拡大、医療・年金・介護など社会保障の崩壊が進み、地元業者や農家が痛められ、地域経済が深刻な事態になっている。また地方交付税も削減さ

れている。

れ、住民の暮らしを守るべき市町村は財政危機に追い込まれている。この背景には、米国と日本財界いなり政治がある。政府は、今までムダな開発事業と大きな借金や肩代わりを地方に押しつけておきながら、その反省もせず、今度は財政健全化を義務づけ、ペナルティーで脅すことまでする財政健全化法をつくった。その結果、病院などを抱える町は重大な事態に追い込まれている。

この健全化法をどう考えているか。

町長

厳しい地方交付税の下で、理不尽な制度と思うが、首長として財政健全化は守らねばならない。住民ニーズの強い地方バス事業などは、町民生活を守る立場で進める、これが私の姿勢。交付税措置があるからといって、地方債を発行して何でもやることはせず、長期的な視点で持続可能なまちづくりを進めたい。



再開が待たれるリフシカやの里



勢筈 毅 議員

リフレ再開の見通しは 7月までに再開したい

問

リフレが休業に入ってから5カ月が経過したが、再開へのスケジュールは。

町長

現在、内部で検討しているが施設利用の方針を固め、指定管理者を選定する手続きを考

えると、休業から1年を経過する7月までの再開を目標にしたい。

問

リフレシユ丹後の破綻についての見方は。

町長

第二セクターの会社に対し、どこまで関わりを持つのか、支援の範囲についての認識にもズレがあり、この点での行き違いが生じたことも一つの要因とも思う。

どう観光に活かすか

ちりめん街道の国指定から、観光への期待についての

見方は。

教育長

全国で73番目の重要伝統的建造物群の指定を受けてから、地域の皆さんの主体的な取り組みがあるが、町並み観光は、日々の暮らしの場に観光客が入られることから、好きな方がゆつくりと歩かれるような観光をイメージしている。

収蔵庫への許可は

屋台の収蔵庫の改修の許可が難しいと聞く。

教育長

現状保存物件の改造なので、全国の保存地区の建物の形状変更への波及を考慮する必要もあり、文化庁や府との調整をしている段階。

介護保険制度見直しにむけて

できる支援で安心して住める町に



畠山 伸枝 議員

問

二度の見直しで、大きく悪くなっている。老人ホームなどの負担は年間40万円の負担増となった。低賃金による人手不足も深刻。

要介護から要支援になった人、介護度を下げられて、サービスを減らされた人もある。介護の抑制はあってはならない。老人ホームもいっぱい

で、3カ所まで340人も待つておられる。この中でできることは。

町長

配食サービスで安否の確認。介護用品支給事業などをしている。来年は食事を飲み込みやすくする「食事補助剤」も支給対象に

問

入れたい。老人ホームは作れないが地域密着型の施設に援助をしている。

来年また、保険料があがるのではないかと、皆さん心配しておられる。年金から天引きできない低所得の人もある。何とか値上げしないでもらいたい。京都市はわづかだが値下げの意向だが。

町長

高齢者が増え、施設の整備も必要であり、保険料の上がる要素ばかり。現在は一カ月4100円だが、京都市とくらべて660円安い。大幅アップにならないよう、試算をしている。



地域密着型介護施設

織物技能訓練センターの今後

商工会を中心にやる気の掘り起こしが必要



多田 正成 議員

問 織物技能センターとして業界の活動拠点があるが、新たな織物振興支援制度ができないか。

町長 専門的な技術を持った方々の商品開発の場となっている。施設設置条例の目的には、訓練はもとより相談指導など活用と位置づけている。

問 業界が特別厳しい時だけに限界も感じるが、今こそ新たな支援制度が必要ではないか。

町長 合併により新商工会がスタートされ機業部会もあり、施設の有効活用を充分検討頂き活用を願いたい。支援はやぶさかではない。

緊急経済対策を問う
問 あんしん借換制度が実態と合わず融資が受けにくい。中小零細企業は1250万円まで



織物技能訓練センター（野田川）

の融資上限が定められていて対象外となる人が多く、真の不況対策になっていない。

町長 町民の皆さんと気持ちの上でも、金額的にも寄り添える所がなかなかない。

問 地域を抱える問題点の実態をよく知った上で制度を考えられないか。

町長 今すぐ答えが出せないが、調査研究、不況対策のため、庁舎内でも対策を立てていきたい。

地域の足となる町営バス運行間近に

多くの方に利用してほしい



谷口 忠弘 議員

問 運行にあたって利用促進策を何か考えるべきだと思うが。

町長 特にはないが、試乗会を考え

ている。

問 地元商店やウイールと協力し、買い物

される方への利用促進策がないか。

町長 今後検討したい。

問 利用者の利便性を考えるなら、

なぜ日曜・祭日・年末を運休日としたのか。

町長 病院が休みであり休日は家族の方がおられることな



丹海バスと連絡

どを考慮した。

問 この事業の受託業者と委託料は。

町長 丹後海陸交通(株)で、委託料は約1千50万円。

問 この事業の収支は。

町長 利用者は年間約1万人強で、運賃収入は約2百万円見込んでいます。また本事業については国、府の補助金があり大きな赤字には

ならないと思っている。

問 一年間実証期間となっているが、検証項目は。

町長 利用人数、運行収支またダイヤルートなど。

問 検証協議は、運営協議会と聞いてい

るが、利用者が多いと思われる女性の方に加わってもらおうべきだと思うが、その方向で考えていきたい。

観光拠点「リフレかやの里」 活性化につなげたい



今田 博文 議員

問 リフレかやの里の再開時期は。
町長 休業から1年を経過する7月には再開したい。

問 休業中の管理費は9月から3月までの半年間だ。本気で営業再開する気はあるのか。
町長 今までと同じ施設として残すのかも含め、慎重にならざるを得ない。内部で検討している。

問 リフレは町の観光拠点として、果たす役割は大きいと位置づけている。
町長 町づくりの大事な拠点との認識に変わりはない。幅広く意見を聞き活性化につなげたい。

問 予算編成は21年度予算編成の基底的な考えは。
町長 行革大綱の目標である20億円の削減と、事業にメリハリをつけることが中心になる。



今後の運営は？

問 4年間で町の礎を築きたいと発言されている。
町長 今後の町づくりを推進していく基盤が75%ぐらい築けた。

問 アンケート調査を住民の意向調査をアンケートで取るべきだ。
町長 住民の皆さんの意見も地域によって違う。職員が地域に向いてアンケートを取ることもある。

問 住民の皆さんの意見も地域によって違う。職員が地域に向いてアンケートを取ることもある。

暮らしと営業の支援策 不況対策は重要課題



野村 生八 議員

町長 不況打開は全町民の思いであり、取り組むべき最重要課題と認識している。支援策の充実を図るため検討していく。

問 悪政による大不況から、町民の暮らしを守るため、国保税・保育料・簡易水道料金の引下げ、就学援助の充実、介護保険料の減免など暮らしの支援を求める。
町長 また、国・府の補助事業を利用し、雇用につながる施策を積極的に取り組むべき時ではないか。特に、来年度実施予定の地域情報化約20億円は、地域の仕事を増やすよう知恵をつくした取り組みを求める。

問 全課での支援策を。全課での取り組みを。
町長 不況対策は、産業面だけでなく行政全体で考えることが必要である。全課を上げて検討する。
問 21年度予算は、財政出動も必要ではないか。
町長 こういう厳しい状況では、そういうことも考えられると思う。



暮らしの応援を



議 義之 井田
問 グランドゴルフ場建設
 阿蘇シーサイドパークの一部をグランドゴルフ場とし、クアハウスと連携

現在測量中の都市機能用地はコース3面が取れる広さがある。今後整備委員会などで協議したい。

野田川改修・下流部に遊水地帯必要 浚渫計画なし・残土処分場必要性は認識

問 上流部の改修が着々と進んでいる。これに比例するように下流部の堆積は目に余る。一気水も増え国道も時々通行止めとなる。以前、町内に適地があれば前向きに対処するとの答弁もあったが。

※町内にニケ原以外の適地はあるのか。
 ※町外で処分場の交渉されている場所はあるのか。
 ※下流地住民の心痛をいかに受け止められるのか。

町長 ニケ原は広大な土地であり相当量の処分が可能だが、



浚渫で安心・安全なまちを

地元の同意、多額の費用等多くの問題がある。
 ※他の箇所は調査していない。
 ※土木事務所の情報だけで処分場交渉していない。
 ※被害を最小限に食い止める予防対策が必要。

誘致客による観光振興、加えて健康増進、医療費の削減効果もある。18年6月議会で質問したがその後の進展がない。
町長 現在の芝生広場は芝生が長く転庄もされてなく、グランドゴルフに向いていないのが現状だ。
 現在測量中の都市機能用地はコース3面が取れる広さがある。今後整備委員会などで協議したい。

議会広報特別委員会

研修報告



幸田町庁舎前

視察日

平成20年11月20・21日

視察先

三重県東員町
 愛知県幸田町

目的

議会広報の編集について

東員町

発行日は議会終了月の翌月の第1金曜日。原稿の締め切りは質問日の翌日午前9時まで提出。予算・決算は広報委員がメモと録音テープをもとに記事を絞り込む。編集作業は議会会期中に開催するなど、広報委員会中心に運営されているように感じた。「議会広報申し合わせ」「編集方針」なども整理をされていた。



東員町での研修風景

員が作成する。予算・決算は東員町と同じくメモなどで原稿の絞り込みをされていた。

まとめ

「議会だより」を読んでいるかなどの住民調査やペーパーレス化にも積極的に取り組まれていた。町村議会広報全国コンクールで優秀賞や奨励賞を受けられた2つの町を視察に行き、今後の編集作業に大いに参考になった。

桑飼保育所の紹介

桑飼保育園はハイハイをしている10ヶ月の乳児から就学前の5歳児まで、現在75名の子どもたちが元気に遊んでいます。

元気な体、豊かな心を保育目標に、毎朝全員で体操をしています。秋頃から0歳、1歳児の子どもたちも曲に合わせて体操らしき動きができるようになり、大きい組の子達が、小さい子達の手をとってやさしく一緒に動いている姿はとてもほほえましいです。

12月は、発表会に向けての取り組みで、幼児がひとつの目標に向かってみんなでがんばりました。1月は、こままわし、かるたなど正月遊びを楽しみ、天気の良い日は、戸外でかけっこ、ドッチボールなどからだをいっぱい動かして遊びます。

とっても元気な
こどもたち！！
大きく、大きく
おおきくなーれ！



私の趣味は新聞等への「投稿」と「マラソン」です。合併し、新しい「与謝野町」が誕生したとき、私にできる何かがないだろうか？と考えました。

そうだ投稿で私の「町」をアピールしようと京都新聞への投稿に挑戦しました。

06年4月11日付「マラソン練習、新町の楽しみ」では、山あり海ありの当町の色々のコースを走りたいと、07年2月17日付「府民総体駅伝・力もらった」では、町単位でトップ、全体10位の活躍を書きました。



水上省悟

与謝野町字岩滝



07年8月15日付「国定公園指定、大変うれしい」では、豊かな植物、雲海など大江山連峰のすばらしさを、07年10月12日付「あと10年は走る、マイペースで」では、「よさの大江山登山マラソン」でゲストランナーの千葉真子さんと走った楽しい思い出を載せていただきました。

最近、京都市内や他町の知らない方からお手紙や電話で当町のことを聞かれることもあり、少しは役にたっているのかな？と思っています。

町民一人ひとりの小さな気持ちやががて予想もつかぬ「大きな力」になることを信じています。

町民が与謝野町になってよかったと思える町政を町会議員の皆さんにも期待しています。

お知らせ

3月議会の予定

招集日	3月 2日
一般質問	3月 11日 3月 12日 3月 13日